

祝メダル



銀

佐藤 正人選手



銅

佐藤 大昂選手

佐藤正人選手、佐藤大昂選手が見事 銀・銅メダルを獲得してくれました。両選手は3年間 早朝ランニング、日々の集中した訓練、中山・高橋指導員からの精神鍛錬に 汗と涙で耐え抜いた成果が 銀・銅メダルとなったことを 本当に嬉しく思います。 また、1年目の長島選手も目標である時間内完成をやり遂げました。なんと銀メダルは13年ぶりの獲得で、技能伝承が低迷した時期があったものの 富士電機エフテックとして 再度ものづくり力復活に取組み4年目を迎え、高い技能レベルの伝承が着実に進んでいると認識できました。 選手をはじめ、中山・高橋指導員及び 五輪訓練にご支援いただいている皆様方に 心より御礼申し上げます。佐藤両選手は培った技能を職場で存分に発揮いただき 世界レベルの金型作りに邁進してください。長島選手はさらに鍛錬し次回はメダル獲得を大いに期待したいと思っております。

(FFT社長： 南部)

初参加：指定時間内完成！



長島 寛選手

「大会を終えて」 ご支援に感謝申し上げます。

五輪訓練は今年で3年目です。試行錯誤の初年度、手応えを感じた2年目、そして今年は多くの強豪他社にもマークされた中での闘いでもありました。

昨年敢闘賞受賞者が2名残り、より高いレベルを目指し厳しい指導を進めて参りましたが、選手達は休日も返上し本当によく頑張ってきたと思います。指定時間内に完成できた選手は、全32名中19名と非常に厳しい大会でしたが、技術は勿論ですが、全国大会の場でも平常心に近い状態を保ち、日頃の成果を如何なく発揮する精神力、小さなミスへ迅速に対応する柔軟性などが今回の結果につながったのだと考えています。

五輪訓練にご理解を戴き、模擬試験などの機会にもご協力頂きましたこと、本当に感謝申し上げます。3年目の2名が今回にて卒業となりますが、また新たな体制にて来年の愛知大会を目指します。

(技能五輪指導員：中山)



第52回
全国大会
愛知県
開催

課題の進捗状況の報告をしている
中山指導員(左)と南部社長(右)